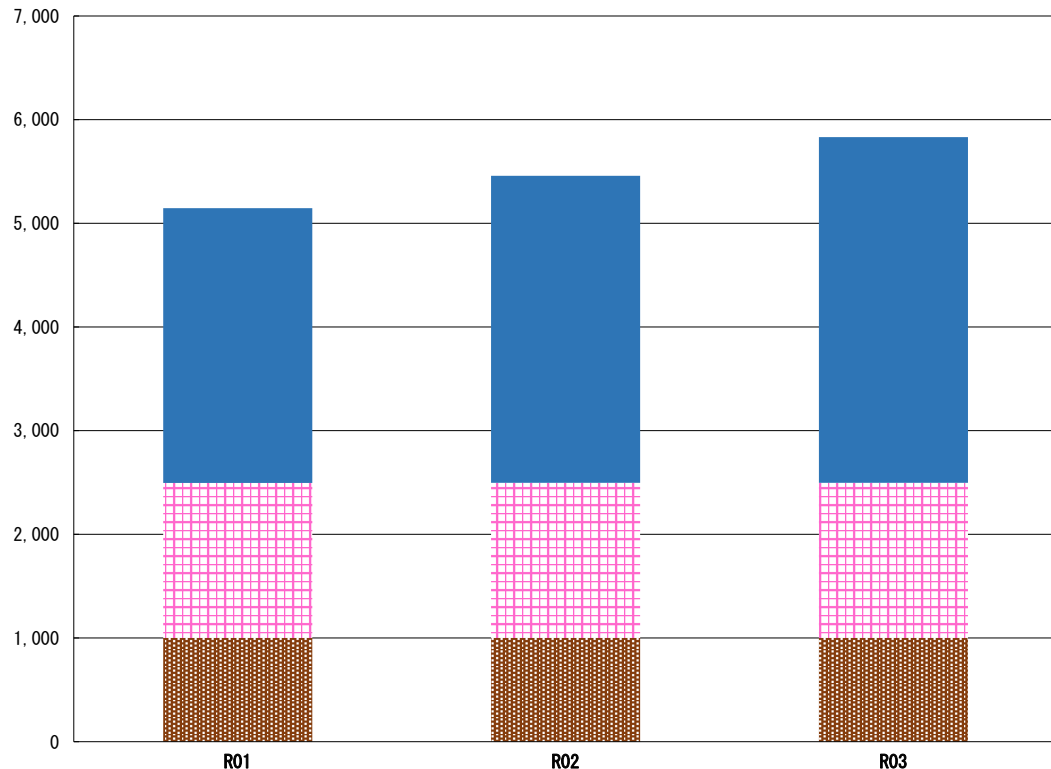


(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



(百万円)

区分	年度	R01	R02	R03
財政調整基金		1,001	1,001	1,001
減債基金		1,495	1,496	1,496
その他特定目的基金		2,651	2,962	3,334
公共施設等整備基金		987	1,213	1,301
ふるさと創生基金		1,050	1,120	1,142
エネルギー施策等振興基金		457	463	464
地域公共交通活性化基金		-	-	250
地域福祉基金		101	101	101
基金残高合計		5,147	5,459	5,831

令和3年度

北海道幌延町

基金全体

(増減理由)

・公営住宅長寿命化改修事業に係る財源として「公共施設等整備基金」を7,360万円取り崩した等一方、翌年度以降の持続可能な地域公共交通の実現に向けた施策に要する経費の財源として2億5,000万円を「地域公共交通活性化基金」に、翌年度以降の公共施設等の建設及び維持管理に要する経費の財源として1億6,117万円を「公共施設等整備基金」に積立てた等により、基金全体として3億7,232万円の増額となった。

(今後の方針)

・今後の地域振興、公共施設等の建設及び維持管理に要する経費等に対する財源確保のため、随時積立する。

財政調整基金

(増減理由)

・特になし

(今後の方針)

・翌年度以降の臨時的経費に対する財源確保のため、随時積立する。

減債基金

(増減理由)

・特になし

(今後の方針)

・翌年度以降の元利償還金に対する財源確保のため、随時積立する。

その他特定目的基金

(基金の用途)

・公共施設等整備基金：公営住宅長寿命化改修事業、緑石補修、道路横断管補修、町道舗装補修事業
 ・ふるさと創生基金：定住促進持家住宅建設等奨励事業補助金、商工業等振興促進事業補助金、商工業経営力向上促進事業補助金、食ブランド創出・まちの拠点計画調査業務委託料

(増減理由)

・地域公共交通活性化基金：翌年度以降の持続可能な地域公共交通の実現に向けた施策に要する経費に対する財源として、2億5,000万円積立てたことによる増加
 ・公共施設等整備基金：公営住宅長寿命化改修事業に係る財源として3,160万円、緑石補修に係る財源として1,800万円、道路横断管補修に係る財源として1,400万円、町道舗装補修事業に係る財源として1,000万円充当した一方、翌年度以降の公共施設等の建設及び維持管理に要する財源として、1億6,117万円積立てたことによる増加

(今後の方針)

・今後の地域振興、公共施設等の建設及び維持管理に要する経費等に対する財源確保のため、随時積立する。